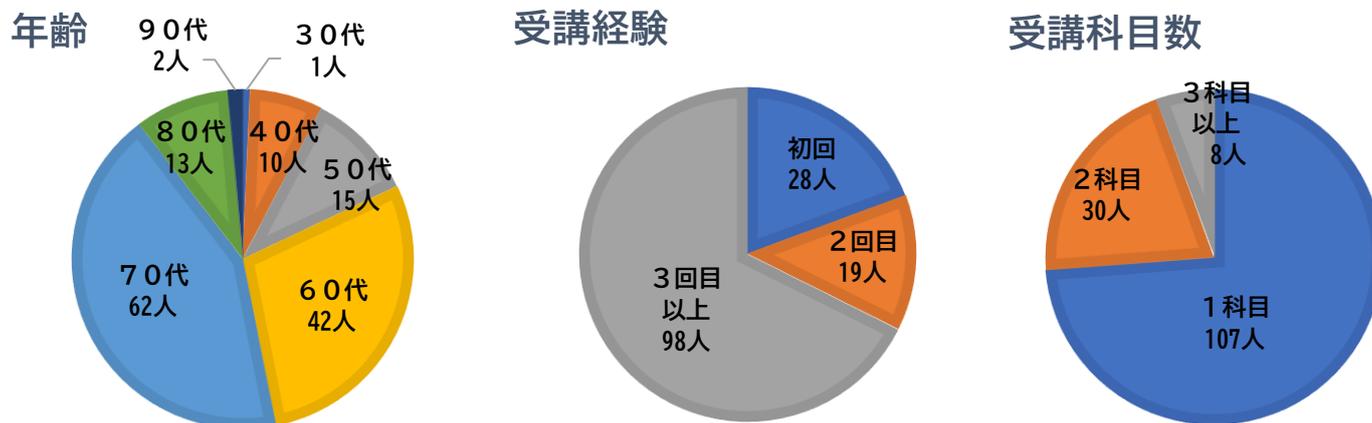


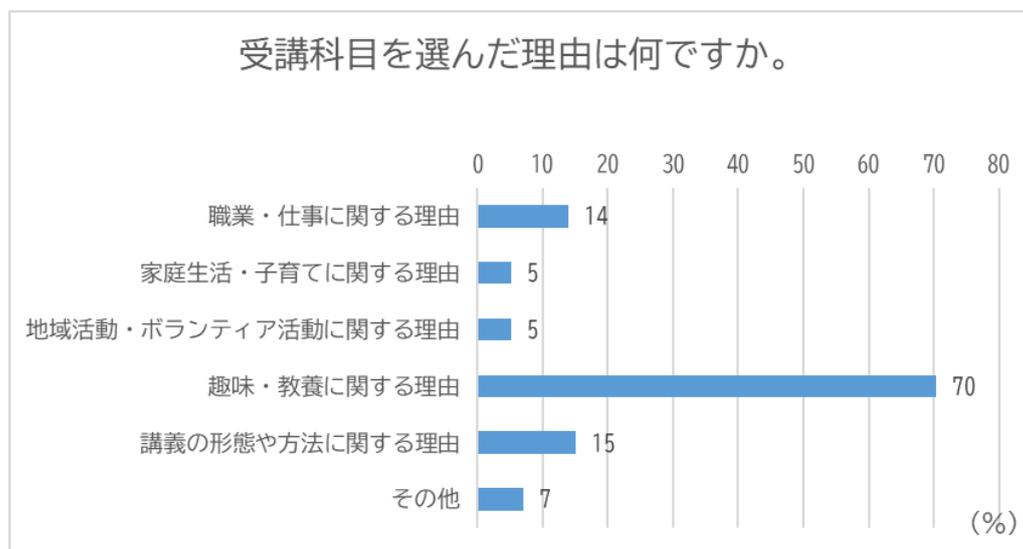
## 2025 年度後期公開授業アンケート結果

【1】 アンケート回答者数 145 名/172 名中 ※回答率：84%

【2】 回答者の属性（年齢、受講経験、受講科目数）



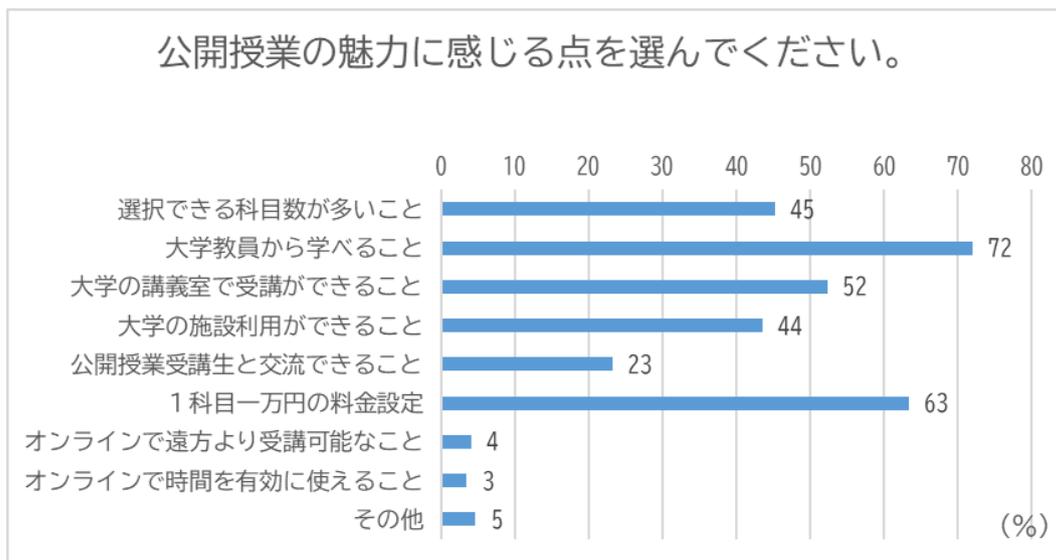
【3】 受講理由



« 「その他」の内容 »

受講可能な日時に開講されている科目を選択した/健康に関する最新の知識を学び、生活に取り入れたい/喉を鍛えることで誤嚥性肺炎を防げると聞き、関心を持った/健康に関する知識全般を深めたい/知らなかった内容に触れ、興味が湧いた/真実や事実を体系的に知りたい/担当教員の技術の高さに惹かれた/大学の専門的な授業を受けてみたい/日本の長期低落傾向の原因や、今後の方向性を学びたい/現在の社会問題が過去とどうつながっているのか知りたい/行事予定が埋まることが生活の張りになっている/学ぶことが日々の活力につながっている/今後必要になる知識を身につけ、社会に対して発言・発信できるようにしたい

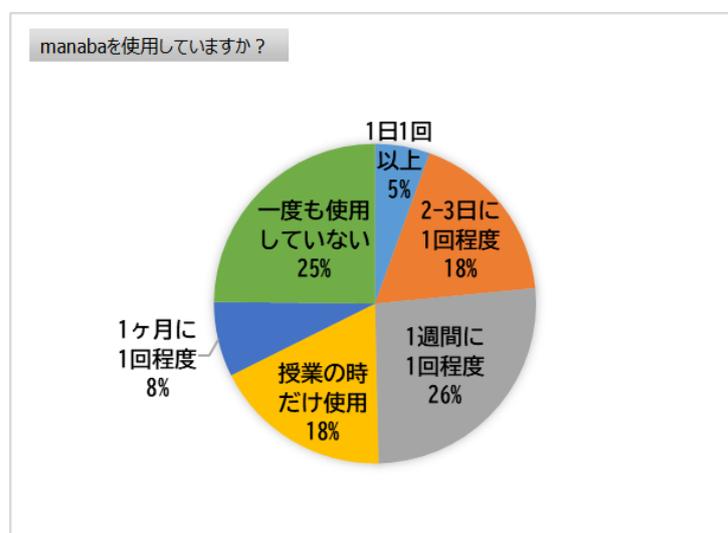
## 【4】公開授業の魅力



### « 「その他」の内容 »

若者の考え方や価値観に触れられることが刺激になる/学生の真面目な姿勢に触れ、頼もしさや嬉しさを感じる/学生が親切に接してくれることが印象的/一緒に学ぶことで世代を超えたつながりが生まれる/同じ立場の受講生と情報交換できる/仲間ができることで学びがより楽しくなる/キャンパスを散策できることが嬉しい/生協で弁当を買い、学生を眺めながら過ごす時間が「至福の時」/大学の雰囲気に触れることが日常の喜びになっている/専門知識を体系的に学ぶことがありがたい/独学では得られない視点や学問の流れを理解できる/現在の仕事に直結する知識を効率よく得られる/学生の姿勢を観察することで、社会性や教育現場への気づきを得られる/得た知識を仕事や教育現場に活かしたい/若者を支援したいという気持ちが芽生えている/

## 【5】manabaを使用していますか？



頻繁に manaba を確認されている方はアンケートの回答者全体の 23%程度の方です。

manaba は『先生からのお知らせが届く“掲示板”』のようなものです。

授業の資料を受け取れるだけでなく、突発的な休講や教室変更などのお知らせが掲載されたりします。まずはご自宅を出られる前や授業の前に「お知らせを確認する」ことから始めてみませんか？そして、manaba を閲覧することを習慣にしてみましょう。

使い方がわからない方は、「受講生のしおり」で確認していただくか、生涯学習部門事務室までお問い合わせください。

## 【6】公開授業に参加して良かったこと

### ○ 学びの満足度

専門的で深い内容/最新の研究成果を知ることができる/教員の熱意・知識の豊富さ・わかりやすい説明/資料配布や丁寧な指導がありがたい

### ○ 対面で学べること

教員に直接質問できる/生の講義の臨場感/教室での実演や板書が理解しやすい/大学施設（図書館など）が使える

### ○ 大学生との交流が刺激になる

若い世代の考え方に触れられる/グループワークで交流できる/学生の真面目な姿勢に刺激を受け/一緒に課題に取り組むことでやる気が出る

### ○ 新しい知識・気づきが得られる喜び

新しい知識が増える/忘れていた内容を思い出せる/専門分野の全体像がつかめる/日常の疑問が解決する/仕事に役立つ知識が得られる

### ○ 生活のリズム・心の充実につながっている

大学に行く日があることで生活にメリハリがつく/認知症予防・脳トレになる/毎日が楽しくなる/外出のきっかけになる

### ○ 受講生同士のつながりも価値がある

社会人学生同士で仲良くなれた/同じ興味を持つ仲間ができた/交流が励みになる

## 【7】公開授業に参加して困ったこと

### ○ ICT（manaba・Teams・スマホ操作）に関する負担

manaba での出欠・課題提出が難しい/スマホや PC 操作に不慣れ/動画資料が閲覧できない（公開生の機能制限）/manaba・Teams が必要と言われると受講をためらう/操作がわからなくなることがある

### ○ 授業資料・講義スタイルに関すること

資料の文字が小さく読みづらい/PowerPoint を事前に配布してほしい/板書が見えない/グループディスカッションがシニアには負担/授業スピードが速い/レポートの書き方がわからない

### ○ 出席できない時の対応（アーカイブ・オンデマンド）

遠隔授業に対応していない/欠席時にアーカイブがないと困る

### ○ 施設・環境面の課題

周辺駐車場が遠い・満車が多い、駐車場探しが大変/エレベーターがなく階段が辛い/教室が狭い/学食が利用できなかった

○ 受講生・学生との関わりに関する声

学生の私語が気になる/学生の意見をもっと聞きたいが、聴講生が発言する場面が多い/生涯学習部門の参加者が少なく心細い

○ 個人的事情による困りごと

出張などで欠席が避けられない/難聴で聞き取りにくい/90分の集中が続かない

## 【8】印象に残った場面やエピソード

○ 学びそのものの楽しさ・気づき

知識の「点と点」がつながり、理解が深まる瞬間に喜びを感じている/新しい知識を得て、それを日常にどう活かすか考えることが楽しい/昔学んだ内容を、今あらためて理解できた

○ 教員の魅力・授業スタイル

知識が豊富で、雑談や「横道の話」も含めて面白いという評価が多い/身ぶり手ぶりやリズムのある話し方、わかりやすい説明、的確なアドバイスなどが印象的/レポートや課題へのフィードバック、補足資料の提供など、熱心さに感謝する声が多い

○ 学生・聴講生との交流の印象

道案内や席を譲るなど、学生の親切さに感動したエピソードが複数ある/グループワークや話し合いを通じて、学生の真面目さ・前向きさ・発想の新鮮さに刺激を受けている/社会人同士で友人ができ、資料の貸し借りや情報交換ができたことも嬉しい体験として挙がっている

○ キャンパスや環境に関する印象

緑の多いキャンパスや、大学祭、発表会なども含めて「大学の空気」を味わえることが楽しい/全体として「新鮮」「緊張感がある」「毎日が印象的」という前向きな感想が多い

## 【9】遠隔授業中の技術的な問題（接続不良、音声・映像の乱れなど）について

接続不良/ログインがうまくいかなかった/manabaIDの所持機能の違いによる閲覧制限

## 【10】遠隔授業に関する改善点やご要望

遠隔授業を増やしてほしい/アーカイブでも授業内容を観たい/強制更新の方法を事前ガイダンスの際に教えてほしい。(HPやmanabaで新規の投稿を表示する方法。「Ctrlキー+F5キー」)

## 【11】公開授業受講生もしくは正規学生との交流について

○ 若い学生と一緒に学ぶこと自体は嬉しい・新鮮・刺激になる

若い世代の考え方に触れられるのが楽しい/礼儀正しく優しい学生が多く、好印象/一緒に学ぶだけで気分が明るくなる、リフレッシュになる/孫世代と学べるのが幸せ

○ 交流したい気持ちはあるが、現状は接点が少ない・挨拶程度で終わる

話しかけるきっかけがない/大教室では交流しづらい/学生はレポートや授業で忙しそう/遠巻きにされている感じ/距離を感じる

- 交流の機会があれば嬉しいが、無理に作らなくてもよい  
 学生の学びを邪魔したくない/若者の時間を奪いたくない/自分から積極的に行くのは気が引ける/特別な場を設ける必要はない
- 交流の場を作ってほしい  
 グループワークや意見交換の時間が欲しい/学生と話せる機会があれば有意義/公開授業生同士の交流会も欲しい/きっかけがあれば話したいが、自分からは動きにくい
- 実際に交流した人は、ほぼ全員が“良い経験だった”と回答  
 学生が席を譲ってくれたエピソード/グループワークでの前向きな姿勢に感心/丁寧に教えてくれる、優しい/会話が楽しい、刺激になる
- 公開授業受講生同士の交流も“もっとあれば良い”  
 以前はあったが最近は少ない/食事会が楽しかった/同じ志の仲間とつながりたい

## 【12】 今後、学びたい講座

歴史系・人文系	日本史（戦国～江戸、明治維新、昭和史、近現代史）/鹿児島県の歴史/外交史（戦後外交史の続編希望含む）/西洋史/アラブ史、中国史/地政学/天体史・科学史的内容を含むもの
	古典（平安文学、万葉集、くずし字）/西洋美術史/哲学・宗教学/人文科学全般
健康・医学・薬学	健康・医学全般/栄養学、食と健康/サプリメント・薬の知識/感染症/精神医学/運動医学
心理・教育・福祉	幼児教育/教育行政・教育現場の課題/心理学（学び直し含む）/キャリア理論/福祉分野/老化・高齢者問題
理系科目	地学（地球の成り立ち、環境問題）/火山学/天文学（彗星、天体）/数学（テンソル含む）/物理/生物（植物生態学、動物行動学、植物育種学）/農業（剪定・果樹栽培など）
法律・政治・経済	法律（民法、相続法、契約法、刑法など）/政治学・世界情勢/国際政治・外交/経済学（基礎、マクロ、金融政策）/コーポレートファイナンス/英語（基礎英会話含む）
語学（特に英語）	外国語全般
芸術・文化	書道（篆書・隸書）/音楽/窯芸（陶芸）
地域性のある分野	鹿児島県の歴史・文学/特産品/ロケット打上げ（種子島・内之浦）
鹿児島県ならではの	火山学/木育/農業（地域性のある内容）
授業形式 ・運営に関する要望	オンデマンド化・動画視聴環境の充実/再受講できる仕組み/授業タイトルの分かりやすさ/授業タイトルが難しいので内容説明を詳しく/休日開講/受講人数調整/家族が受講しやすい環境

(事務局より)

今回は、例年よりも多くの回答をいただくことができました。ご理解・ご協力に感謝申し上げます。皆様がそれぞれ目的や希望をもって受講されていることがよくわかりましたし、日頃聞けないご意見も多くいただくことができました。そんな貴重なご意見を、関係各所および担当教員へ共有し、今後の授業のさらなる充実に活かしてまいります。

さて、今回特に多かったご要望について、以下の通りご紹介いたします。

**1. 遠隔授業を増やしてほしい、アーカイブで見られるようにしてほしい。**

(回答) このご要望は年々増えており、ニーズの高さを感じます。

公開授業は、鹿児島大学教員が担当する学生向けの授業の一部を地域の皆様へと開放する取組です。通常、学生は対面での受講となりますので、遠隔授業やアーカイブでの公開に至らない科目がほとんどです。今後も皆様のご要望を担当教員へ伝えながら、少しずつ遠隔授業やアーカイブの授業が増えるように取り組んでまいりたいと存じます。

**2. 板書や配布される資料の文字が小さい、読みづらい。遠隔授業の時に板書が見えないので、切り替えなどで対応してほしい。**

(回答) こちらも多いご要望の一つです。公開授業受講生用に資料を別にご準備いただくことは難しく、ご理解いただければ幸いです。

- ・ 前の席に座る。
- ・ リーディンググラス（老眼鏡）などを利用する。

など、ご自身での対策をお願いいたします。

遠隔授業の板書については、残念ながら板書用のカメラの設備が備わっておりません。担当教員に受講生からの問い合わせやご要望の内容は今後もお伝えしてまいります。

**3. 学食の利用について。**

(回答) 郡元キャンパスの中央食堂をはじめ、学内の食堂や売店などを利用することができます。授業の前後に是非ご利用下さい。

**中央食堂（郡元キャンパス）：平日/11:00～19:30 土曜/11:00～14:00**

そのほか、学内の食堂・売店のご案内は以下 URL よりご確認ください。

<https://coop.kyushu-bauc.or.jp/ku-coop/info03/index.html#s01>

**4. レポート等課題や試験を受ける機会がないため、自分の理解が誤っていないかを確認できない。**

(回答) 公開授業では単位を認定しませんので単位認定レポート・試験を受けることはできませんが、ご自分の理解度の確認としてレポートを書いてみたい方は、先生へその旨伝えただ上でレポートを提出していただける場合もございます。

■鹿児島大学 高等教育研究開発センター生涯学習部門■

TEL：099-285-7294 FAX：099-285-7265

E-Mail：contact@life.kagoshima-u.ac.jp

URL：https://www.life.kagoshima-u.ac.jp/